

新宿通信

NO. 96

- 2024 大学合格者数
- 今年度の進路指導部
- 赤本ルール
- 祝！79 回生

『夢』～夢あらば青春あり、夢ありて〇〇あり～

校長 堀川勝史



「午前5時起床・8時日本武道館に早目の到着・公園で準備運動、9時入場・剣道着に着替え1階で受付・午前の最終組となり長い待ち時間、2階座席に着席・見取り稽古でイメージづくり・緊張、水分補給、本番のつもりで構え・素振り、午後0時1階会場で黙想・手拭には「夢」・勇気高まる・面付け、約2分・2回の一次審査（実技）、結果は期待できず服に着替え、1時発表・番号あり・驚き、疲労回復のため軽い食事と休憩、3時再度剣道着に着替え、4時武道館に2コート・初めてみる景色で二次審査（実技）、6時発表・番号なし、私の楽しい一日、また「夢」を追う」

私が現在お世話になっている剣道教室の通信に寄稿した文章の一部です。小学校1年から始めた剣道、最高段位は八段、合格率約0.5%、週1回程度の稽古では受験するのもおこがましいですがチャレンジしています。昨年、初めて一次審査（実技）を通過させていただきましたが、まだまだ続く「夢」への挑戦です。上記写真は、私が高校時代から御指導いただいた剣道範士八段故土居安夫先生が作成した手拭です。『夢』～夢あらば青春あり、夢ありて剣道あり～

1年次生には入学式で、2・3年次生には始業式で、将来の「夢」をもつこと、一度しかない高校生活を「夢」の実現のための三年間と位置付け、一步一步、毎日、自分で自分を褒めてあげられる、楽しく充実した生活を送ってほしいと話をしました。

また、「本質を見極め、課題に正対し、チームで」を意識して取り組んでほしいと伝えました。「何のため」という本質を捉え、次に、捉えた本質に対して、自ら課題を発見し勇気をもって正面から解決を図ろうとし、そして、互いの良さを尊重し・生かしながらチームで取り組みます。

本校の進路指導部の基本方針の中に、『チーム新宿・受験は補欠なき団体戦』を合言葉に、生徒が切磋琢磨する中で自己の進路実現を達成」とあります。

「夢」をもち、目標達成に向け「本質を見極め、課題に正対し、チームで取り組む」努力の過程こそが、皆さんの人としての成長を確固たるものとし、また、進路実現という形に表れることを心から願っています。『夢』～夢あらば青春あり、夢ありて〇〇あり～、皆さんの「〇〇」は？

（手拭は、校長室にあります。よかったら見に来てください）

○2024 大学合格者数 (現役・既卒) 4/10 現在

主な国公立大学等			主な私立大学 (延べ)		
	現役	既卒		現役	既卒
東京大	2	1	早稲田大	80	12
京都大	1		慶応大	26	2
東京工業大	3	3	上智大	62	1
一橋大	5		東京理科大	44	21
北海道大	2	2	学習院大	25	
東北大	8		明治大	145	20
名古屋大	2		青山学院大	58	3
大阪大	1		立教大	96	
弘前大	1		中央大	49	8
岩手大	1		法政大	79	7
茨城大	2		成蹊大	20	3
筑波大	9		成城大	12	2
埼玉大	2	1	武蔵大	11	
千葉大	10		国学院大	6	1
お茶の水女大	2		明治学院大	15	1
電気通信大	1		日本大	30	
東京医歯大	1		東洋大	33	6
東京外語大	4		駒沢大	11	6
東京海洋大	1		専修大	7	
東京学芸大	2		津田塾大	11	2
東京農工大	6		東京女子大	28	2
横浜国立大	7	1	日本女子大	20	3
山梨大	1		北里大	3	
信州大	1		工学院大	9	
京都工芸繊維大	1		芝浦工大	23	5
愛媛大	1		東京慈恵医大	4	
熊本大	1		東京電機大	4	
琉球大 (医学部)	1		東京都市大	8	1
国際教養大	1		東京農業大	15	1
東京都立大	13	1	星薬科大	4	
横浜市立大	2		明治薬科大	7	
その他	7	2	その他	59	3
計	102	11	計	1004	110
	113			1114	

○今年度の進路指導部

進路指導室は3階にあります。進路に関わる相談など、用事がある時は訪ねてください。3年生に限らず、1年生・2年生もお気軽にどうぞ。

また、進路指導室の隣が「進路指導資料室 (赤本部屋)」です。ここには、廊下に置ききれなかった赤本や各大学のパンフレットなどの資料が置いてあります。

進路指導室前の廊下には、オープンキャンパスや職業体験・大学体験などの案内を掲示しています。自分自身に必要な情報を積極的に入手しましょう。好奇心のアンテナを常に働かせてください。

進路部 専任	★皆川 (主任・化学)
	★飯島 (副主任・公民)
	井手 (数学) 小島 (数学)
	土生川 (物理) 川原井 (化学)
	寺島 (数学)
1 学年	★大谷 (日本史) 渡邊 (生物)
2 学年	竹内 (物理) 横田 (世界史)
3 学年	★長谷川 (公民) 新妻 (英語)

★進路指導室常駐

○赤本ルール

進路指導室前の廊下と隣の資料室に赤本が置いてあります。赤本とは過去の入試問題を大学ごとに一冊の本にしたものです。

使い方

今の時期は、それぞれの大学の出題傾向や難易度をチェックするのに使います。時間を計ってやってみても、今はまだ合格点には届かないかもしれませんが、傾向を知り、対策を講じるために使って下さい。入試直前期には文字通り、自分の力試しに活用します。過去問分析は合格の鍵となります。

ルール

廊下に置いてある貸出簿に必要事項を記入すれば借りられます。冊数や期間 (1週間が目安) は特に制限していませんが、みんなが使うものですから常識の範囲内でお願いします。12月になると冊数、貸出期間を制限します。改めて連絡します。

祝！入学 79 回生

4月9日(火)新宿高校第79回入学式が挙行され、新入生321名が入学しました。11,12日のオリエンテーションで新宿高生としての心構えを学びました。

12日(金)午後からは授業が始まりました。そこでアドバイスです。とにかく最初が肝心です。まずは、5月の中間考査を意識して準備をしましょう。

その1 勉強する習慣をつけよう！

予習→授業→復習のサイクルが大切！

高校の授業で驚くことは各科目の専門性とその進み具合でしょう。特に授業の進度は中学校とは比較になりません。新宿高の授業についていくためには、毎日の予習、復習は欠かせません。高校での授業進度に慣れるまでは大変かもしれませんが、手を抜くことなく、全力で取り組みましょう。

その2 定期考査に最善を尽くそう！

定期考査は出題範囲が決まっています。まずは、授業内容、課題を完璧にこなしたいことです。学習の基本は「繰り返し」。どんな問題も、焦ることなく、まずは、ゆっくり、丁寧に、気持ちよく解けるまで繰り返しましょう。そのうち早く対応できるようになります。満点を目指して、最高の準備で定期考査に取り組みましょう！

その3 先生に質問しよう！

授業でわからないところは、積極的に担当の先生に質問しましょう。教員室の座席は教科ごとに並んでいます。担当の先生が不在でも、その近くの席の先生に尋ねてみましょう。授業以外のわからないことは担任の先生に相談しましょう。自分から動き、声を出すことが肝要です。

先輩からの言葉

「夢に向かって」

ナノフロンティアテクノロジー(株)代表取締役

34 回生 津田 薫

私はナノフロンティアテクノロジー株式会社という研究開発会社で、再生エネルギー利用のひとつである、太陽熱発電の太陽熱吸収膜の開発を行っています。私たちが開発した太陽熱吸収膜は、昨年世界一の性能が証明され、Science と Nature に論文も掲載されました。現在オーストラリアに建設予定の発電所への導入を目指して、実用化開発を行っています。

高校時代の私は陸上部で、運動は得意でしたが物理・化学が苦手で試験のたびに本当に苦労しました。2年の終わりに文系コースを選択した時には「これで一生物理・化学にかかわらずに済む」と安堵したのを覚えています。そんな私がなぜ化学系の会社の代表に？と思われる方も多いと思います。高校生の私は、将来やりたい事もわからず、大学は経済学部に進み、その後総合商社に就職しました。その後大学で始めた水上スキーの日本代表になったため、商社を辞め派遣で働きながら夏は米国、冬は豪州と水上スキー中心の生活を送っていました。しかし膝に大怪我を迫って手術をしたものの、元のパフォーマンスに戻れず無念の引退。その後、友人の紹介でナノ系のベンチャー企業に転職しました。なんとなく入った会社が、私の人生を大きく変えることになるとは・・・この会社では、物質をナノ化する装置を開発・販売していて、売するためにはお客様の原料をナノ化する実験を行い、結果を分析して証明する必要があります。私の一番苦手だった物理・化学です。はじめは理解できないことばかりでしたが、装置を売るために毎日実験と勉強に明け暮れました。そのうち「なぜこの物質はこの状態に変化するのだろうか？」と掘

り下げて考えていくと、学校の勉強とは違って意外に物理・化学の勉強が楽しく、何より実験の楽しさを知りました。研究意欲は益々強くなり、その頃出会ったカーボンナノチューブに魅了され、2年後には装置を一台買って、複合材の開発を目的とした自分の会社を立ち上げてしまいました。

今考えてみると、文系の私が「理系の会社を作る」などと、かなり大胆な決断でしたし、その時の目標は「私の創ったものが世界一になる」でした。周囲の方は皆、「無理に決まっている」と笑っていましたが、私は本気でした。会社を継続するということはとても大変で、何度も潰れそうになりました。たくさん失敗もしてきました。今でも失敗だらけで、まだまだ勉強と挑戦の日々です。でも実験、分析、考察を重ねて、まだ世の中になかった「新しいモノ」を創り出す楽しみは計り知れないものがあります。

皆さんは将来の夢はありますか？やりたい道は決まっていますか？高校生の時点で将来のやりたい事が決まっている方は本当に素晴らしいと思いますが、ほとんどの方は決まっていないのではないのでしょうか？でも、それで良いと思います。何歳になっても夢や目標を持つことができますし、生きていく中でどんどん変わっていくものです。その時その時に見つかった夢に向かって一生懸命トライしていけば、おのずと自分の進みたい道が見えてくるのではないかと思います。道が見つかったらその目標に向かって邁進すれば良いと思います。

私の夢は昨年達成されたので、今は次の夢「私の創った膜が世界中の発電所で使われること」を目標に日々頑張っています。私は自分のやりたい道を見つけるのに、だいぶ時間がかかってしまいましたが、今は本当に充実した毎日を送っています。唯一後悔するとしたら、もっともっと高校生の時に勉強しておけばよかったなということ。特に逃げていた物理・化学の試験では赤点を取らないために、ひたすら暗記していましたが、そんなものはまったく頭に残っていません。「なぜこのような現象が起きるのか？」と物事の本質を考えて勉強すれば、もっと楽しかったのかな？と後悔しています。英語もしかりです。現在海外の大学や企業と共同研究しているので、英語は必須です。もっと理解できれば、もっと語彙が増えれば、仕事もスムーズに進むのにと思う事ばかりです。

今、夢や目標が決まっていない皆さんも、今後生きていく中で、いつどこでどんな高校時代の知識が問われるかわからないです。私のように「やっときゃよかった・・・」と後悔しないよう、今のうちにいろいろな知識を身に付けていってください。

(同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。)

